



介護を取り巻く状況

2025年になると団塊世代が75歳以上となり、介護を必要とする高齢者が急増して介護の総費用は10兆円から21兆円程度に増えると見込まれています。このため、介護保険財政への影響や介護サービスの供給量の確保、介護現場で働く人材の確保などが懸念されています。

こうした状況を踏まえ、昨年、介護保険制度が改正され、高齢者ができる限り住み慣れた地域で生活できるよう医療・介護・予防・住まい・生活支援が包括的に確保されています。

「地域包括ケアシステム」の構築を目指すことになりました。また、特別養護老人ホームの入居者は原則として要介護3以上となり、所得が一定以上の使用者の自己負担も1割から2割に引き上げられました。さらに、介護報酬は全体で▲2.27%と減額改定になりました。

このような制度の見直しは、今後も続くものと考えられます。

今年は、社会福祉法人についても法改正により地域における公益的取組の実施や事業運営の透明性の向上などに取り組むことになりました。この公益的取組とは、日常生活又は社会生活上支援が必要な方に対して無料又は低額な料金で福祉サービスを提供するというものです。これまで利用者負担の軽減やボランティアの受けなどを行つてきましたが、これからは地域のニーズに対応した新たな事業の展開が求められてきています。

事務局 佐藤

和願文語

いつもお世話あふれ明るく
さわやかなサービスの提供を
目指して

社会福祉法人桐栄会



- ◆ 浪岡事業所
- 【介護保険指定事業】
- ◆ 特別養護老人ホーム ゆうゆう荘
- ◆ 介護老人福祉施設
- ◆ 短期入所生活介護
- ◆ 介護予防短期入所生活介護
- ◆ ディサービスセンター 悠悠
- ◆ 介護予防通所介護
- ◆ 認知症対応型通所介護
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ 通所介護
- ◆ 浪岡在宅介護支援センター
- ◆ 居宅介護支援
- ◆ 介護予防通所介護
- ◆ 在宅介護支援センター
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ 共同生活介護
- ◆ 居宅介護支援
- ◆ グループホームいこ
- ◆ 認知症対応型共同生活介護
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ ケアハウス
- ◆ ケアハウスしづか
- 【老人福祉事業】
- ・浪岡在宅介護支援センター
- ・外出支援サービス
- ・在宅介護支援センターあづさ

- ◆ 常盤事業所
- 【介護保険指定事業】
- ◆ 特別養護老人ホーム つるがさか
- ◆ 介護老人福祉施設
- ◆ 短期入所生活介護
- ◆ 介護予防短期入所生活介護
- ◆ ディサービスセンター みずき
- ◆ 介護予防通所介護
- ◆ 在宅介護支援センター
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ 共同生活介護
- ◆ 居宅介護支援
- ◆ グループホームいこ
- ◆ 認知症対応型共同生活介護
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ ケアハウス
- ◆ ケアハウスしづか
- 【老人福祉事業】
- ・在宅介護支援センターあづさ

- ◆ 鶴ヶ坂事業所
- 【介護保険指定事業】
- ◆ 特別養護老人ホーム つるがさか
- ◆ 介護老人福祉施設
- ◆ 短期入所生活介護
- ◆ 介護予防短期入所生活介護
- ◆ ディサービスセンター みずき
- ◆ 介護予防通所介護
- ◆ 在宅介護支援センター
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ 共同生活介護
- ◆ 居宅介護支援
- ◆ グループホームいこ
- ◆ 認知症対応型共同生活介護
- ◆ 介護予防認知症対応型
- ◆ ケアハウス
- ◆ ケアハウスしづか
- 【老人福祉事業】
- ・在宅介護支援センターあづさ

- ◎ 編集後記
- 新年号の編集から出版委員会に加わりました動物好きになりました。毎回は私が脚本を書いたり、編集したりと書いています。まずは、番の長老モーリー。フンドのマロウ12歳、その子分で同じくダックスのメロウ5歳。猫飼育代役野田出身のヤギピー。推定7歳。次にミックスのシロノ4歳、両生類では5代目ウバールー14歳。蛇虫類では3歳のメロウ。毎朝も餌食でいます。この同居人達を連れて2回ほど「猫部屋」で余一郎の「ガガガ」お邪魔してきました。
- 犬や猫は利用者の皆さんも馴染みがあり、すぐ近くで「うわー」や「わー」と叫んでいました。「ええー」とセレヒーしてみだらけの「トカゲの姿には驚きを隠せない様子でしたが、勇気を出でて、恐る恐る手に乗せてみたり、頭を近づけたりして、驚かせにあたる肌の匂いを嗅いでしまった。利用者の皆さんからは、「おもしろいね」と思われる温かい顔差しを見る事ができ、私も同居人も心やすらぐ時間を過ごすことができました。
- まだお邪魔しますね!

- ※ 「とうえい」掲載の個人に関する情報は、ご本人の許可を得て使用させて頂いております。
- 感謝録
- ◆ 浪岡事業所
 - ◆ のざわ保育園(遊戲の時間)
 - ◆ 常盤事業所
 - ◆ みづ保育園(遊戲の時間)
 - ◆ 藤崎町文化協会(歌の時間)
 - ◆ 横規様
 - ◆ NPO法人北東北搜救犬チーム
 - ◆ テーマルビビ(歌の時間)

デイサービスセンター 悠悠 作品作り
月刊「ディ」に掲載!!

社会福祉法人
桐栄会の事業



◎ 編集後記



グループホーム レンタ

桐栄会

平成18年3月に開設し、これまで沢山の利用者の方々との出会いがあり、共に笑い、共に涙しながら生活をしてきた様に感じています。

10年という節目に当たる今年は、利用者の方々の「できる事」「決められる事」を尊重し、達成感のある自立支援に向けてのお手伝いをさせて頂きたいと思います。その為にも、明るい笑顔で優しく接し、全職員が利用者の方々へ感謝の言葉を伝えられる様に徹底していきます。

最近は、認知症だけではなくアルコール依存症等の精神疾患を併せ持つ利用者の方が増えてきてあります。

誠意を持って接し利用者の方々からエネルギーをもらいながら頑張っていきたいと思います。

M・N

中途採用

中途採用

中途採用

中途採用

中途採用

新採用

新採用

新採用

新採用

新採用

新採用

新採用

常盤事業所の新職員さん



特別養護老人ホーム つるがさか

平成24年5月に開設した特別養護老人ホームつるがさかも、今年で5年目の春を迎えようとしています。新年度を迎えるにあたり、いくつかの新しい事に取り組んで参りたいと考えてあります。その一つに、利用者の方が楽しく過ごして頂けるよう体操・レクゲームはもちろん、気分転換を図って頂く機会として外出・外食など、一人ひとりに合った余暇活動の充実を図るとともに「ゆにっこだより」等の情報発信の継続に努めたいと考えてあります。また、ご家族の方にはいつ来所されても、ゆったりとくつろいで頂けるよう職員一同心掛けていきたいと思ってあります。

これまでにも温かいご支援を頂きましたことに感謝を申し上げ、今後もご本人の意向や健康状態・ご家族の要望等を鑑み、最良の介護を行うよう努めてまいります。

S・Y

新採用

鶴ヶ坂事業所の新職員さん

H28.4.1付 田中 望

新採用

H28.2.1付 加賀谷 由佳里



ティーサービスセンター みずき

今年度は「リフレッシュ」をテーマに掲げ、入浴後の癒しの時間と余暇活動に力を入れていきたいと考えています。入浴後のマッサージベッド、マッサージチェア、手や足のマッサージなどで寛いだ後は、トランプ、花札、オセロ、パズルなど利用者間で自由に交流できる場を提供していきます。楽しみながら交流する事で、脳の活性化にも繋がると思っています。

また、今年度も「常盤ふるさと資料館 あすか」

でのイベントに積極的に参加したいと思っています。

M・W



桐栄会

うめーぐ出来たべが??



26年目のスタートは、利用者に向き合う姿勢を一度振り返り、一人ひとりの人権を尊重し、真心のこもったサービスを提供していきます。これからも「和顔愛語」の精神で皆様に満足して頂ける様に頑張って参りますので、どうぞ宜しくお願ひ致します。

30年目という節目を迎えて、気持ちを新たに引締め、利用者の方々やご家族の思いを汲み取りながらサービスを提供させて頂きたいと思っております。「声なき声」をキヤツチ出来る様に笑顔と優しい言葉で接し、利用者の方々と共に過ごして思っております。H・Y



新採用

浪岡事業所の新職員さん

H28.4.1付 福士 未菜

中途採用

H28.2.1付 川嶋 駿介

N・S

新採用

浪岡事業所の新職員さん

H28.2.1付 田中 望



ティーサービスセンター 悠悠

浪岡在宅介護支援センター

支援センター あづさ

花の便りが聞こえる季節となりました。
新たな年が明るいものであることを願います。

日本は長寿国ですが、高齢者は長生きするのも大変だと言います。多様な生活状況を見ている私も、本当にそうだと感じています。

三年ごとに見直される介護保険制度は、要支援者の一部を全国一律のものから市町村事業へ移行する予定であり、軽度者切り捨てなどの声も聞かれます。しかし、多様なニーズに対応するには、住民主体で地域に根ざした介護予防活動を元気な時から切れ目なく、ということが示されています。

F・H

果たして自分が高齢者となつた時、どんな社会になつていてほしいかを考えながら、役割を担つていただきたいと思います。

昨年度は、進んで作業を行ってくれる利用者のおかげで畑に野菜や花を植える事ができ、沢山収穫する事ができました。今年度も職員と入居者が共に協力し、収穫した野菜を行事等に提供していきたいと思います。

F・H

昨年度は沢山のドライブ、ショッピング、食事会、お菓子作りを実施しました。今年度は、利用者の方々の健康管理、体力増進を考えながら昨年以上の行事を考え、皆さんと楽しい毎日を過ごす事が出来るよう

F・H

特養 七ときわ

昨年度は沢山のドライブ、ショッピング、食事会、お菓子作りを実施しました。

F・H